

医工連携イノベーション推進事業（地域連携拠点自立化推進事業）
事後評価結果報告書

1. 研究開発課題名 : つくば医療機器開発エコシステムの基盤・支援体制整備と自立化による医工連携シーズのグローバル事業化加速
2. 研究開発代表者氏名（所属） : 犬塚 隆志（一般社団法人つくばグローバル・イノベーション推進機構）

<評価コメント>

筑波大学附属病院を始めとした先進的な医療機関群と、つくば地域の特徴である技術シーズの集積をも活かした関東地域における地域連携拠点を整備し、自立化を目指して医療機器開発・事業化支援の持続的活動を行い、目標件数を大きく上回る医療機器開発の公募事業への申請を達成している点は高く評価できる。

さらなる展開として、TGI の積極的・直接的な支援が期待されるため、つくば地域内外での連携のあり方を最適化するような方策の検討が必要である。今後、TGI ならではの特色である SaMD について取り組み等を強化することも検討されたい。

以上